

令和6年6月14日

保護者様

下松市立下松小学校
校長 西本 隆

登下校における熱中症対策について

本格的な夏を前に、気温25℃を超える夏日が続いております。保護者の皆様におかれましては、平素より子どもたちの安全な登下校にご配慮いただきありがとうございます。

さて、学校における熱中症対策については様々な機会を通じてお知らせして参りましたが、関係者のご意見も参考に、登下校については下記のことにご理解、ご協力をお願いいたします。

記

1 登下校について（令和2年9月11日の文書で公表した内容です。）

○ 日よけのための傘の使用

いっそうの安全確認が必要なことや、周囲の人との接触等によるけがや事故に気を付けることなど、安全に十分ご留意したうえご家庭でご判断ください。

学校での保管については、各自の傘立てやロッカーでの保管となります。記名についてもお願いします。

○ 冷感タオルの使用

ご家庭でご判断ください。登下校中の使用方法是ご家庭で確認をお願いします。なお、校内では使用しません。

○ マスクの着用

登下校中のマスク着用は熱中症のリスクが高まることから特別の事情がない限り、外すように声をかけてください。先日、昼休みにマスクを着用したまま遊び、軽度の熱中症になった事例もありました。

2 水分補給について

○ 水筒の持参については、お子様の利用状況を確認され、量や水筒の大きさを調整してください。（水筒の中味は、水・お茶・スポーツドリンク）

○ 学校の水道水は、飲用にも適しておりますので、こちらも利用できます。

○ 安全・衛生上の観点から、「水筒に、学校で水道水を補充することについては、できません」と周知をしてきました。しかしながら、予想を超える暑さによって、水筒の飲料水がなくなり、下校時に水分の補給が困難な児童がいることをふまえ、学校薬剤師と相談して以下の対応に変更します。

熱中症のリスクを考慮して、下校時に水筒が空になって水道水を補充したい場合は、自身の判断で行うことができる。（使用前は水筒をすすいだり、帰宅後はすぐに処分したりするなど、ご家庭で取り扱い方法を話し合っ、児童が判断できるようにしてください。）